

コンテンツの 魅力を 伝えたい



有料放送の「ディズニー・チャンネル」「ディズニー XD」「ディズニージュニア」、
そして無料BS放送の「Dlife」。

ディズニーは、最高のコンテンツを4チャンネルを通じてお届けしています。

ディズニーのコンテンツを的確に届けたい



エンターテインメント業界を牽引するディズニーは、常に新しい戦略を打ち出している。テレビを消費者にとって最も身近な「タッチポイント」として位置づけ、異なるターゲットごとに4チャンネルを展開している。さらに、様々なデバイスにも対応。最高のコンテンツをより幅広い層に届けようとしている。

「タッチポイント」拡大が重要

——本格的なデジタル時代到来の中、ディズニーはテレビをどう位置付けているのでしょうか？

エディ 当然、コンテンツを多くの人に見てもらうことが一番ですが、他局と大きく違っている点は、4つのチャンネルを用意しているところです。有料チャンネルの「ディズニー・チャンネル」、「ディズニーチャンネル」、「ディズニージュニア」と、無料放送の「Dlife」です。チャンネルごとにターゲットが明確で、最適なコンテンツを提供しています。

「タッチポイント」と呼んでいますが、我々が展開するライセンス商品、ディズニーストア、映画やDVD・ブルーレイ等も含めて、全てのビジネスを活性化するためには消費者との接点を増やすことが重要です。その接点が「タッチポイント」で、テレビは

——最後に
エディ オンデマンドな、様々なサービスも増えていきますが、テレビへの需要が弱くなっていくわけではない。キッズ＆ファミリーから大人の女性まで、4つのチャンネルを通じて幅広い層をターゲットにしていますし、需要はまだまだ続くと思っています。ただ、ビジネスとして考える際のポイントは、ひとつ目のコンテンツの視聴を全部測定できるか。見逃し視聴なども含めてどうやって視聴率を測定していくのかが今後の大きな課題になりますが、まだ続いている。

エディ 同時配信に関しては具体的な計画はまだありませんが、「コンテンツ供給の手段がさらに増えてくると捉えています。電波だけとかケーブルだけではなく、新しい手段に対応して、我々も具体的にどう対応していくかを検討していくねばならない。新しい技術や動きに伴って、我々のビジネスも成長させたいと思っています。従来のリニア放送に対応するコンテンツは変わりませんが、新しい伝送路のための新規コンテンツは、当然開発していくことが必要です。ひとつの例ですが、「ディズニーツムツム」をサポートするために、我々テレビ部門も

的確なターゲット戦略
——4チャンネルごとの特徴は？
エディ 一番古い「ディズニー・チャンネル」は4歳～14歳のキッズと保護者に向けた編成です。2003年開局ですから、早いもので来年で15周年になります。人気の「ディズニー・アニメーション」や映画のほかにも、「ティーン向けの実写ドラマシリーズ」も放送しています。

午前中には未就学児童へのコンテンツもありますが、いわゆる教育番組ではなくエンターテインメントを通じた知育性のあるコンテンツを提供しています。また、二国語放送で、英語にも触れてもらえるようにしています。「ディズニージュニア」のメインの役割は、「ディズニーティー」への最初の入り口・初めての体験という位置づけですね。ターゲットは3歳から7歳の未就学児童です。

「ディズニーティー」は男児向けで、マーベルやスター・ウォーズなど、男児に特化した編成が主になっており、大半はアニメーションを放送しています。無料放送の「Dlife」は、F1・F2とファミリーがメインターゲット。夜の時間帯は海外ドラマシリーズが中心で、週1で映画も編成しています。また、

同時配信・動画配信への対応

お子さんのいる家庭が多いので、夕方には他の3チャンネルで放送している「ディズニー作品」も一部放送しています。

なによりもF1・F2は広告のターゲットとして最適とされています。特に日本では、女性が家庭の財布を握っているので(笑)。

——NHKをはじめ、同時配信スタートが現実味を帯びています。また、地上波キー局は、それぞれ動画配信に踏み出しています。「ディズニー」としての対応は？
エディ 同時配信に関しては具体的な計画はまだありませんが、「コンテンツ供給の手段がさらに増えてくると捉えています。電波だけとかケーブルだけでなく、新しい手段に対応して、我々も具体的にどう対応していくかを検討していくねばならない。新しい技術や動きに伴って、我々のビジネスも成長させたいと思っています。従来のリニア放送に対応するコンテンツは変わりませんが、新しい伝送

路のための新規コンテンツは、当然開発していくことが必要です。ひとつの例ですが、「ディズニーツムツム」をサポートするために、我々テレビ部門も



Dlife

開局5周年を迎えた無料BSチャンネル。

世界で話題のドラマや映画、とておきのディズニー作品など、
チャンネルをあわせた瞬間、いつもと同じ今日という日が、ほんの少し特別になる!



「男子旅～北海道・ニセコ～」

8月18日(金)23:00～
(再)19日(土)19:00～、20日(日)15:00～



©Dlife

この夏、Dlife 5周年スペシャルとして「男子旅」が復活。
今注目の若手俳優3人が、ロードバイクで『神宿る処』へ。ポンキで遊ぶ、男子旅を決行する姿を描くDlifeオリジナルの旅番組。若手俳優の素顔、絶景、地元グルメなど、女性俳優3人が登場。ぜひ、お楽しみください。

「クワンティコ 2」

9月23日(土)スタート
毎週土曜23:00～24:00
毎週金曜25:00～26:00



©ABC Studios.

ミス・ワールドに輝いたインド人女優ブリヤンカ・チョープラー主演。FBIアカデミーを主席で卒業したアレックスが、国家機関に潜む陰謀を暴いてゆくサスペンス。前シーズンでFBIを解雇されたアレックス。今シーズンでは、アレックスがライアンとともにCIAの諜報員養成機関「ファーム」で研修生活を始める。その1年後、G20サミットが開催されるマンハッタン金融街で再びテロが起き、真相解決に奔走することに…。

NCIS ネイビー犯罪捜査班 7

毎週木曜日 21:00～
毎週水曜日 24:00～



© 2017 CBS Studios Inc. All Rights Reserved.

ディズニー XD

「スター・ウォーズ」をはじめ、最強で最高にカッコイイ、世界中のヒーローが大集合!

はたまた、おかしなヤツらが過激な笑いをブチかます!

ワクワクも爆笑も、キミの“見たい”がザックザクのチャンネル。



© 2017 MARVEL



「マーベル スパイダーマン」

9月8日(金)スタート
毎週金曜15:30～16:00他
※初日は2話連続放送

あのスパイダーマンの最新アニメーションシリーズが初登場! スパイダーマンのことをイチから知るヤンスだ!
15歳の高校生、ピーター・パーカーはある日特殊な能力にかられ、スパイダーマンとしての特殊能力を持つよう。とまどいながらも、スパイダー・センスで危険を察知、特殊能力で街や友だちを悪の手から守るために戦う。普段はスパイダーマンであることのことをかくし、普通の高校生として学校生活を送っているが、親友が悪に染まっていくのに気づき…。

ディズニー・チャンネル

子どもから大人まで、ディズニーならではの魅力が満喫できる番組が盛りだくさん!!
見る人すべてに夢見る力があふれてくる、まるごとエンターテイメント・チャンネル。



「ラプンツェル ザ・シリーズ」

日本初放送

8月26日(土)よりレギュラー放送 每週土曜・日曜11:30～12:00他

世界中で大ヒットした映画「塔の上のラプンツェル」のその後を描いたテレビアニメーションシリーズ「ラプンツェル・シリーズ」が日本初放送。8月26日(土)より毎週土曜11時30分～他にてレギュラー放送開始する。

今回新たに日本初放送される「ラプンツェル・ザ・シリーズ」では、シリーズの序章「ラプンツエル」が、まだ見ぬ世界に出会い、成長していく様子が描かれる。

恋人のユージーンや、相棒のカメレオン・パスクアル、白馬のマキシマスなどおなじみのキャラクターが登場するほか親や侍女カサンドラとの関係など魅力満載だ。



©Disney

「ディセンダント2」

10月日本初放送決定



©Disney

2015年に大ヒットを記録したディズニー・チャンネル・オリジナル・ムービー「ディセンダント」の続編「ディセンダント2」を、10月に日本初放送する。

「ディセンダント」は、英語で「子孫」を意味し、ディズニーの人気キャラクターにもし子孫がいたら? という斬新なアイデアから生まれたテレビ映画。続編である「ディセンダント2」は、新たな登場キャラクターとして「リトル・マーメイド」の悪役アースラの娘・ウマ(チャイナ・アン・マクレーン)が登場する。

アースラの娘・ウマ(チャイナ・アン・マクレーン)が登場することで大きな話題となつた。

全米では7月21日に、6つの放送局で異例の同時放送され1300万人が視聴した。

いよいよ10月、日本初放送となる「ディセンダント2」に注目だ!



ディズニージュニア

楽しいおはなしやディズニーのなかたちが朝も夜も待っている、7才以下の子さまと、そのご家族向けの専門チャンネル。



©Disney

「ミッキーマウスとロードレーサーズ」

毎週土曜・日曜10:30～11:00

ディズニー社が10年ぶりに制作したミッキーマウスが主人公の未就学児童向けのテレビ番組。ミッキーマウスとその仲間たちが、特別なレースカーに乗り、彼らのガレージのあるホットドッグビルズから世界各地へワクワクするような大冒險へ出かける。一方、ミッキーマウスとディズニー・レースの傍ら、ハッピーヘルパーのお仕事でのみんなのお手伝いや悩みを解決する。



無料見逃し配信



©Dlife ©Disney ©ABC Studios. ©2017 CBS Studio Inc.
©2017 FOX and its related entities. All rights reserved.

無料動画アプリDlifeを提供しダウンロード数は、150万を超えるメディアとしても成長するとともに、広告事業も拡大している。

Dlifeアプリは、女性ユーザーが70%を超え、またCM完視聴率が95%という高い数字を誇り、まさに放送とは異なる新しいメディアとして広告主にも好評だ。ブリロール／ミッドロールのランダム配信、そしてアプリ上でのバナーフォーマット、映画ファンが視聴者に加えて、今年6月からはGYAO！での配信も加わった。まさに、ディーライフが提供する最高のコンテンツに触れてもらう場が拡大している。

送と一緒に出稿するクライアント企業はもちろんのこと、ターゲットの親和性から、VOD事業クリエイターからの出稿も多数ある。

第一興商

Yakult

ユニクロ UNIQLO

今日を愛する。
LION

事例② 無料見逃し配信

することにより、タイミング、話題性、親和性、など様々な面で効果を發揮し、非常に喜んでもらえる結果となつたようだ。

この、ディズニーの今年の注力作品であつた「美女と野獣」は、ディズニー・メディアプラスの活動の中でも、過去最高レベルとなる、多数のタイインパートナーを獲得した。その多くがTVCの放送があり、映画公開に合わせて放送されたDlifeのディズニー・プリンセス映画の特別編成も含めて、タイインパートナーICMを映画公開前から公開後まで放送するという、非常に大きな取り組みとなつた。

ディズニーが誇る最高のコンテンツ（映画）の公開に合わせて、広告主の商品発売と連動した取り組み、そして、ディズニーファン、映画ファンが視聴者に多いディーライフでタイインCMを放送

今年4月に劇場公開され、国内では興行収入120億円を超え、世界的に歴史に残る大ヒットを記録した「美女と野獣」。日本でも人気の高いエマ・ワトンが主演し、ディズニーの名作映画が美しい映像で甦ったことで大きな話題となつた。

映画の大ヒットに伴い、もちろん商品化も幅広く展開され、この春は、様々な場所で「美女と野獣」に触れた方が多いかと思う。



©2017 Disney Enterprises, Inc. All Rights Reserved.

ESCRIT
Faithful Bridal CreatorDesigning The Future
KDDI

SHISEIDO

事例① 大ヒット映画
「美女と野獣」タイイン



組 ラプンツェル ザ・シリーズ

日(土) 放送スタート!

(日) 11:30~、17:30~ほか

の「ラプンツェル」の半年後を描いた最新アニメーションシリーズが、いよいよ放送開始!

になったラプンツェルが、まだ見ぬ世界に出会い、成長していく物語。

Disney
CHANNEL

©Disney

・チャンネルは、ケーブルテレビ、ブロードバンドテレビ、スカパー!でご視聴いただけるテレビチャンネルです。

サイトで disneychannel.jp インフォメーションセンター 0570-000-391 公式ツイッター @disneychanneljp
受付時間: AM9:00~PM6:00(年中無休)